第1027號　昭和24年9月9日（火曜日）　夕刊　いわき民報　昭和24年2月28日第233號運輸省特別扱承認　昭和21年6月1日（第3種郵便物認可）　（1）　日刊（除月曜）

いわき民報
発行所　平市田町48　電話381・176　いわき民報社
印刷兼発行人　田原　登
編輯人

優良ベニヤ
プナ・センタモ
シナ等各種
丸一材木店
工場　平市ネギ町電五五六
自宅　平市五丁目電二九〇

失業六、五五六人
對策に貴重な資料

平公共職業安定所では云る七日平、植田、勿來、小名濱、湯本、內郷、錦、山田、磐崎川部、田人、好間、赤井、小川の一市六町七カ村に對して報告を求めた失業狀況調査がまとまつた、それによると次の如くで同所でもこれが最も新しく正確に近い數字だとして貴重な資料としている（括弧內は女子を示す）

△企業整備で離職したもの一八四九（三八六）△行政整理で離職したもの、二一七（四五）△前記以外で自營業を廢業したもの及びカツギ屋をやめたもの、一八三〇（七七四）△前記以外のもので當然職業を求め獨立しなければならないが現在職がないので止むを得ず家事手傳又は日雇等をしているもの、二一八五（六三七）△將來豫想される企業整備によつて發生する失業者の見込數四〇（一〇）△離職したものが社宅又は寮等に集團して居住しているもの、三五九（一五三）

これに對する失業對策事情は次の通り

△市町村に實施されている公共事業失業對策事業の就勞省數、六五六（一九四）△失業保險金を受けているもの、九七七△生活保護法の適用を受けているもの、二九七一（一八一七）△同上申の失業者數、五〇七（三一六）

證人十名を喚問
配炭疑獄公判

配炭疑獄第一回公判は十七、八の兩日午前十時から地裁平支部に志村判事係りで開廷、

容疑の坑夫を檢擧
山田村の殺人、近く解決か

山田村の殺人事件に關し植田署では十七日被害者の不良仲間である山田村坑夫菅木勝義（二〇）を銃砲等所持禁止令違反で逮捕勾留の上取調べを續けているが同人のアリバイその他に關し不審の點多く或いはこと二、三日中に同人を中心とした濃厚な線が浮び上るのではないかとも見られている

廿万圓分の窃盜働く
まり十九日送檢された泥的跳梁

好間村大字北好間前科三犯武野正（三七）は十四日午前九時頃內郷町大字高坂古物商高橋武夫さん方から女物反物など衣類時價一万九千円相當を盜んだほか十一件時價二十万円に及ぶ窃盜を働いていたことが判り十八日內郷町署に捕まつた

△平市醫城跡二（醫師）さん方では十八日午前十一時から午後一時ころにかけ不在中居宅內から五百円盜まれた

女給風態の同性心中
身元不明、久之濱海岸で死体發見

十八日午前五時ころ双葉郡久ノ濱町大字久ノ濱字中濱の海岸に女給風の年令二十五才と二十二才位になる女性の同性心中死体が打上げられているのを同部落無職細井ツイ（三七）さんが發見、久ノ濱署に急報した、同署では早速同町の緒方醫師を立合で檢視した結果、死亡後三日間を經過十五日の夕方ころ波立藥師附近から抱き合い心中をしたものと推定され、兩人の足くびは青い帶止めで縛られてあつた飛込み心中した現場附近の松林內には兩人の遺留品として六月五日號の『週刊朝日』とトルーストーリイ（英文字の實話物語）の雜誌一册と『東京都神谷酒造株式會社』名入れの一合入れブランデー空びん、それに黑墨りフイルト草履二足があつたが『週刊朝日』の表紙には鉛筆で＝つらい＝と走り書きされてあり同誌には『天國に結び戀』と題して若い男女の心中事件を取り扱つた物語りが掲さいされてあり死体は同日午前八時ころ村の共同墓地にねんごろに埋葬された

兩人の身元は不明で同署では各署に連絡調査中であるが、廿五才位の女性は中肉身長五尺位で右腕に最近刻んだばかりの『フミ』という入墨があり赤いボプリンの下に白地のシュミーズ、メリヤスの開襟シヤツ、白ズロース、赤黑の格子縞のスカートをはいている、二十二才位の女性は五尺二寸位で中肉小さい格子縞のワンピースに海赤のズロース奥齒に金冠、サンプラが入れてある

七時間揉んで不調
矢郷問題で縣勞委汗だく

縣勞委に斡旋を申請中であつた矢郷炭礦從業員に對する賃金不拂、退手、歸郷旅費等に對する斡旋會は十八日午後三時から本社樓上に、中村、松本、渡邊の三委員出席のもとに矢郷倉造氏組合側から佐藤氏外六名並に關係者參集、協議したが

會社側では四、六月の賃金に就いては上げ金の三十五％（組合では四十％要求）七月分賃金は上げ金の四十四％（組合百％）退手は會社側の勤續一年に就き百円（組合平均賃金の十五日分）き鄉旅費は會社のトラックを無料サービスする（組合では郡外の場合は實費を

生産割當中止
炭管審議會開く

內郷町西總務課長ほか好間、湯本並に石城町村長會代表の四名は十九日磐內、高木兩代議士を訪問し町村吏員恩給實の國擔等に關する法律制定方を陳情した

これは昨年七月恩給法の改正によつて官吏は從來の恩給年月の十二倍乃至二十六倍に引き上げられたが、町村吏員の退職料額は國庫の補助も少く東北六縣及北海道の實績と對照した場合四十分の一にも達しない現狀で、これでは寥少な人員で一人數種類の事務を擔當している現吏員の志氣にも影響すると受給者の窮狀を訴えたもの

本縣の恩給を職別に比較すると、警察官六千九百四十二円

關內、高木兩代議士に陣情
町村吏員恩給改善で

敎職員八千三十六円、縣吏員七千百九円、町村吏員三百五十円（各一人平均）で、全代表者の案としては

△給料月額の十二倍に國庫千分の五十、縣千分の三十六、町村千分の五十一を乘じた額を負擔しこれを組合に交付する、△町村吏員は給料の千分の二十を毎月町

あす縣農地委の選擧
激戰展開、立候補は四名

縣農地委員選擧はいよいよ明二十日行われるが石城地區は地方事務所と植田町役場の二カ所に投票所を設け二區管內では一號當一名（立候補五名）二號當一名（立候補三名）三號當三名（立候補九名）を選出するが、各地に激戰は展開され、その結果が注目されている

郡市立候補者

▽一號、久保木保雄（五八）民新、平市草野茂（四〇）民自新、鈴木勇（五七）村△三號、鈴木勇（五七）民自新、永戸崎叶（四〇）民自新、渡邊村▽二號、松

老婆の自殺
プールに飛込み

好間村大字上好間字田代無職大高ヨシ（七七）は十九日午前一時頃上好間字小舘古河炭礦プールに飛込んで自殺した同人はかねて精神に異常をきたしていたもの

磐高、平工高が出場
高校野球豫選で決定

縣下選拔高校野球大會石城地區豫選は十七、八の兩日磐高グランドで行われた結果磐高、平工高の兩チームが來る二十三、四の兩日同グランドで行われる縣大會に出場することになつた、戰績次の通り

△第一回戰
磐高11－3小名濱高
平工高8－4小名濱水産
△決勝戰
磐高10－1平工高
なお現在まで決定した縣大會出場校は磐高（推薦）、郡

金を貸せ
脅喝二人男

平署に檢擧

好間村北好間字堂田土工鈴木增夫（二二）同村字猿木平五號與山清三郎（二二）の兩名は十八日午後九時半ころ平驛即公衆電話の蔭に上好間村字山下五一時計修理工渡邊一夫（一八）を驛待合室から呼び出し〝金を貸せ〟と斷わるのもきかず色眼鏡を强奪（二百円相當）額面を殴り脅喝したので十九日平自治署に捕まつた

好間A優勝
炭鑛庭球大會

平石炭局管內体育連盟第一回炭鑛庭球大會は參加十三チームのもと十八日午前九時試合開始、熱戰の結果好間炭鑛Aチームが優勝した、第二位は茨城Aチーム第三位常磐Aチームであつた、個人戰は中止

待避が遲れ
監督員即死

十八日午前九時五十分ころ大浦村上仁井田常磐工業株式會社現場監督相川利作さん（六四）は久之濱町波立藥師前の道路工事を監督中、同僚の日雇業山形辰雄（五九）同中本五郎（三四）の兩名が仕掛けたダイナマイトで待避が遲れたため土砂の下敷となり即死した

鑑圖動物日本　定價2500円
典辭和漢新撰　定價600円
北隆館　三省堂
友マルト書籍部
電話も牛乳も戰前に復歸
◉戰時中に徵用になつて居りました五一番の電話がまた元の岡田ミルクプラントにもどりました
◉牛乳も次第に增産されて來ましたので午前午後の一日二回配達制を實施して皆樣の御用命をお待ちして居ります
岡田ミルクプラント
電話五一番
日本の建設は神佛の力に依る
佛壇　位牌
佛具　金物　元祖　山光堂　佛具店
平市四丁目局向（電五五〇）
マーケット式（小店向）住宅
二階建六坪半＝六萬円前後
場所　市內仲間町踏切一丁北
申込所　平市北月町一九（電一八三）
有限會社　常磐木製工業所
◆住宅分譲　住宅十坪宅地三十坪付十五万円即時新築分譲
平市才槌小路踏切際　電三六一番
◆小口分譲宅地アリ　色川建設部
直流發電機
電氣ドリル
修理
平市月見町（電三六一）
合資會社　佐藤鐵工所
◇ベニヤ板　大量入荷
格安、勉強致シマス
織田銘木店
平市一町目二四
電話平店工場二三
事務所向建物（二七坪）
至急讓り度し
平市驛前町
平土地住宅　有限會社
電話一〇一〇番
◇近日中……
月刊雜誌
新刊書籍
定期刊行
等の販賣を開始致します
何卒御引立の程御願いします
平市一丁目（坂本紙店向）
全國讀書普及會
本場目慢
牛豚肉
初秋…慰安補給（最非當店ノ肉デ！
親切本位の　綠屋肉店
平驛前　電七九四
女店員さん
社交的な方（三〇才まで）
バツカス
平市銀座電七〇二
22日一日限り　ロードショウ
流れる星は生きている
三條〝三益の絶對コンビ〟
世界館

第三、四船團の新歸還者を迎えて

大和田道隆

去る十日平市の第三、四船團で歸還された六名の方々を中心に吾吾既歸還者と之等最近の歸還者の抑留當時を回想しての感想及び日本歸還後國内を視て受けた感想等に就いて語り會つた、之等の人人がこの席上語られた感想はひとり平市關係の歸還者許りでなく廣く最近の歸還者が持たれて居る感想であるかも知れないと思われるので、その際既歸還者の方方から語された事を一緒に紹介して一つには平市以外の新歸還者諸君に讀んでいただき他面之等の新歸還者を迎えてもらい又之からの引續き幾多の歸還者を迎える

鄉土の人人にも御參考に供したく存じます

新歸還者の人人を正しく理解していただき今後の援護に万全を期したいと念願するものである

先づ第一に新歸還者の方方の語られた感想の一つはソ聯國内恢復が最近著しく進んで居る理由は何處にあるであろうか、即ちソ聯式社會機構による所大なるものがあるのではなかろうかと云う點であつた、之と關連して日本國内の恢復狀況は在ソ當時豫想して居つた程度に比べると相當進んで居るが、併しソ聯の之に比べて遲いと云う樣に語られた、之に對して既歸還者側から出た意見は或はその機構に由來する點があるかも知れないが併し日ソの比較をしてその遲速の原因を判斷するには最も根本的問題として擧げなければならぬものは次の諸點であると相俟つて資源は惠まれず之に反し人は逆に增し國内施設も或る程度賠償物資として失い、領土を併せて國の内外を通じて失つた國富、私財の喪失を考えるならばソ聯のそれに比べて如何に恢復促進の上に物的基盤に雲泥の差違のある事を吾吾はわすれてはならない

而して敗戰の與えた國民心理の混亂と戰後の對外關係の未調節は如何に日本國内問題の恢復上大なる障害となつているかは誰しも考えられる事であり

吾吾が日ソ兩國の即述の樣な差異を考え併せるならば兩國間に遲速の差が認められるとしても、その原因する所決して社會機構のみでない點を考えなければならないと思う以上が大体この問題に關れた内容であり新歸還者も熟心に語り合い、日本の現在の立場、從つて吾吾のとるべき態度と云うものについて充分解つて呉れた

次に新歸還者の方方の祖國に對かえつて受けた感想としてとり擧げられた問題は國内に反ソ感情が強いのではなかろうかと云う點であつた、之に對し既歸還者から語られた内容は大凡次の樣なものであつた

即ち意識的に反ソ感情と云うものは存在しないのではなかろうかと云うのは終戰後の日本は、日本國民は戰前の樣な排他獨善的の狹量な國であつてはならないからである、何處迄も將來日本民族をして世界的大國民としての資格を具有する祖國を再建せんとするならばその採るべき態度、考え方は自らそうあるべきでなければならないからである

併し乍らあの戰爭と云う誤りを再び繰返す事のない祖國の再建は誠に重大と云われなければならない、從つて之が建設の資料として國の内外舊新幾多の問題を再建の取捨線上に於て眞劍に論議し眞重に批判をしなければならない事は今日この重大な時に日本國民の誰しもとらなければならぬ態度考え方であると思う吾々の考えられるのは從つて反ソ的と云うものではないのであつて若し感じられるものは、正しく、眞劍に感じられるものがあるとすればそれはこの線上に於て採り擧げられてこの空氣をそう感ずるのではなかろうか

勿論右とは多少違つた意味で引揚問題の遲れて居る爲に何故ソ聯は他の國交戰國と同じ樣に早く完結して呉れないだろうかとか今年度に這入つて今迄御苦勞なさつてかえつた諸君に誠に濟まないが同情と云うか感謝勞りの氣持と云うか、之が多少失いかけるのではないかと云う心配は國民の誰しも持つた考えであつた、この點は新歸還諸君に特に自重していただかねばならぬ事である、從つて反ソ的云云と云う事は之は反ソと解すべきものでなく眞劍なる日本建設最中の現在その取捨線上に於て國民の間に論議され居る眞の叫びあり建設への國民の聲であると考えねばならないのではなかろうか

住民税一戸平均千五百圓

小名濱町會　三委員長決定

住民税の賦課額を決定する小名濱臨時町會は十七日午前九時半より開いた、この日前に行われた町政を聞くの會の直後でもあり相當揉めることが豫想されてか病氣による長期缺席の小野武雄氏を除いて珍らしく全議員が出席、先に辭表を提出中だつた比佐（總務）山野邊（敎育）金澤（厚生）の三常任委員長の後任として

【總務】佐藤貞悟（副）藥谷貢之助【敎育】小野直千哉（副）江尻三郎【厚生】坪内清（副）小野作太郎

の正副委員長を決め小野經濟委員長はそのまま留任、町民稅割は十九日本會議を再會して可決することになり午後五時半閉會した

今度の町會に提出した住民稅賦課の件によれば町民稅賦課總金額四百八十二万二千二百四円納稅義務者數五千三百十九人で一戸當り千五百六十八円八十九錢（うち縣民稅は六百六十二円三十錢）昨年に比較すると約一割の增加となつている

町會雜感

●○…泰山鳴動鼠一匹も出ず——の感が深い、朝九時から八時間もかかつて論議した結果は三委員長の後任者を決めただけであつた、この間休議を宣すること六回、雖杭町會も夕暮ときに『多數決』でやつと閉會、一つの陳謝もなく濟んだ

○●…三委員長が辭めた理由は「先の委員長より一年交代でやらうと申合せがあつたので信義を重んじて辭めた」と云い、また一方辭表を出さなかつた經濟委員長小野長藏氏は「辭任するかどうかはお互の見解で進むべきであり私は任期中は勤めようと思つている」と對立しまた一部議員より「議員の中には他の委員會に旅費したいと考えているものもあるようだからこれを機會に全委員會の交流を行え」とする意見もあつたが遂にウヤムヤ、經濟委員長の留任は成功

●○…六月三日の町會の議事錄を引張り出して從場所地の土地買收決定は万場一致であつたかどうか、町が小野義一氏に賣つた土地を小野氏がまた轉賣したかどうか、何れも今更どうしようも出來ない議論に口角アワを飛ばしている考え樣によつては勿体ないエネルギーの消耗である

○●…馬上豊一氏が前の町會の席上、「今から私は便所に行つて來るからその間に議決しろ」と議長に言つたことが話題になつた、氏の辯明では「議長をこれ以上窮地に陷れたくなかつたからだ」とグサイものの盛を遂にあけて心境をボツリ〳〵、最後になつて管原議長に代つた長瀨副議長の議長振りはまずかつた、勝手な發言を許しもつぱら討論會の形となり長瀨氏自身はこともあろうにニヤ〳〵笑つて總戰（？）している始末、また某議員は「君の頭は全く低級だ」とこれまたひどすぎる發言で傍聽者をハラ〳〵させた（伊藤）

進んだ内郷町の教育

町主催の教育講習會

内郷町では敎育振興の目的で町内二百五十名の敎職員再敎育を企圖していたが十七、八の兩日敎育講習會を内町小學校で開いた、講師は中央敎育研究所の海後勝雄先生で（海後宗臣先生の令弟）カリキュラムの選定の深い方であるだけに、カリキュラムの研究を中心に話を進められた、十七日集合したものは内郷町内各學校職員二百五十名及び各校敎員代表者二百八十名で、午時九時高坂小學校長挨拶三平氏の開會の辭に次ぎ、内郷町の敎育の進展は目覺しいもので、今のところ小學校から高等學校附近のカリキュラムを作成し敎育に新しい方針を立てているところは、全國中内郷町の外にはないことは取りもなおさず町の敎育が進展していることを立證するものであると語つて新しい敎育と敎職員の進むべき途につき午後五時までの長講演を續けられた

登記事務の指導會開く

廿一日から

石城地方事務所農地課では自作農特別措置登記令による登記事務の促進をはかるため今春管下各町村に於て指導會を開き、以來町村農地委員登記主任者の努力によつて着着と進歩を見て來たが、買收賣渡總筆數に對し八月末で管下平均十二%しか示されて居らず十二月末の〆切までに未だ程遠いのでこれが一層の促進を計る爲左記日程によつて縣及び地方事務所農地課員、管内登記支局長、平稅務署係官の指導による指導會を行うことになつた

▽二十一日（四倉登記所）四倉、大浦、大野、▽二十二日（平市湯殿山平、飯野、夏井、高久、豫間、湯本、内郷、好間、赤井、澤渡、三阪、永戸、菱輪、神谷、草野、上平小川、川前、▽二十六日（上遠野役場）上遠野、入遠野、田人、▽二十七日（植田町役場）植田、錦、勿來、川部、山田

衞生講習會

廿一日に

平保健所では食べ物の衞生週間中の行事の一つとして衞生講話會を二十一日午後一時から平市内の飲食店旅館業者や一般婦人を集めてマルトモホールに開く、なお講師は平保健所の係官が擔當する

映画案内

二十日―二十六日

火の狼

恋の東京

寶

美人水藝師龍の白糸（山田）は或る事で村瀨欣彌（伊豆）を戀し戀慕を續ける

平

欣彌は苦學し檢事補となり金澤市祭の日恩人黑川（岡）娘みさお（若山）と共にきて白糸と會おうとするがさえぎられる、白糸は學費の金に困り千吉（三門）から借りるが貰（河野）に奪われやむなく桐田より身体を代價に借り追る桐田を殺す、法廷で戀する二人は會い欣彌はすべてを拍て叫ぶ泉鏡花原作桐出成澤共同脚色演出洲多川の新演技部プロ第二回作品

影なき男の影

館　競馬場、レスリング試合場、アパートに續々に起る謎の殺人事件、そこで「影なき男」の異名とる名探偵ニックと愛妻ノーラの登場となる、ニックは事件關係者をエイブラムス警部補の事務室に集め巧みな辯問は集まつて人人の間に爭いと反撥を起し又相互關係を洗い出しつつ次第に事件の謎を明るみに出しそして意外な人物が犯人として擧げられる、MGM名代のユーモラスな探偵物「影なき男」シリーズ中の一作四一年作品ウイリアム・ポウエルとマーナ・ローイの名コンビ主演

樂

戀模樣

（東京篇）

館

彩子（月丘）は修太郎（若原）との結婚式當日一子明雄と共に家出、醫え彩子の節夫明彦（佐野）が醫遇、明彦は家出した妹とみ江（幾野）を訪ね彩子との再會を樂しみにしているので二人で彩子の行方を求める、彩子は美藏子（木暮）の許に身を寄せ雛子の勤先キャバレのダンサーになるが店主大野の醜い慾望にさらされ職を求めて家をあけた留守堤防が決潰し明雄の殘つているアパートが押流される、齊藤良輔脚色原研吉監督メロドラマ

20日より

悲戀模樣

（東京篇）

きつと泣く　きつと泣かせる悲戀の大メロドラマ!!

佐野周二　河村惣吉
若原雅夫　月丘夢路
幾野道子　木暮實千代

平館

20日より

青い山脈

原作　石坂洋次郎朝日新聞連載
演出　今井正

日本映畫史上に燦然と輝くこの一篇

原節子　木暮實千代
若山セツコ　伊豆肇
杉葉子　龍崎一郎
池部良　藤原釜足（一協）
ニューフエイス

内郷　第二イワキ

新演伎座プロ作品

戀狼火

花の舞台も戀ゆえ牢獄！無情な古き世のおきてにさえぎられつゝも、女一筋に生きぬく悲戀行路

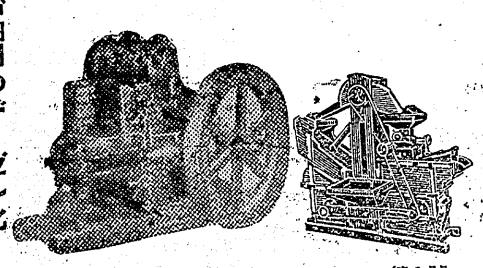
浪曲界の人氣者三門博が十八番の「唄入浪曲經」特別出演

山田五十鈴　若山セツコ（東寶）
伊豆肇（東寶）　岡譲二

二十日より　東寶　平東宝

◆梨商　木箱仕組板　平市才趣小路踏切際
◆魚商　電話三六一番
◎大量註文ニ應ズ　福島縣木箱工業組合平出張所

農機界の王者
天皇賞受領
◆農村機械化の相談所
◆船舶用のヂーゼル化



ヤンマーヂーゼル　ヤンマー協和號

平市二丁目　電二五番
株式會社　常磐ヤンマー製作所

聚樂館

MGM創立25周年記念

20日より
MGM映畫傑作探偵シリーズ
影なき男の影
ウイリアム・ボウエル
マーナ・ローイ